

国宝 金装花押散兵庫鎖太刀 刀身

春日大社国宝殿
特別公開

刀剣の 美を楽しむ

— 刀身の美・鞘の美 —

令和7年 12月20日(土) ~ 令和8年 4月19日(日)

開館時間 10時 ~ 17時 (16時30分受付終了)

● 令和8年2月24日(火)は展示替えのため休館

武士の祈りに
相応しい太刀



太刀から刀への歴史を語る名刀



国宝 菱作打刀 拵・刀身

Kasugataisha Museum, Special Exhibition

Appreciating Beauty of Swords

— Beauty of Blades, Beauty of Scabbards —

Period: Saturday, December 20, 2025 – Sunday, April 19, 2026 (for 119 days)

Closed: Tuesday, February 24, 2026 (for exhibit changes)

Open: 10:00 – 17:00 (last entry 16:30)



神様は
鉾に護られて
春日へ…

鹿島立鉾



国宝 沃懸地獅子文毛抜形太刀 拵・刀身



国宝 黒漆平文飾剣 (柄白鮫)

太刀は
王朝貴族の
必須アイテム



画像 (左上から時計回り) 奈良市指定文化財 鹿島立神影図、春日大社春日権現験記第6巻、春日大社春日権現験記第12巻

春日大社 国宝殿

Kasugataisha Museum

拝 観 料

大人 ¥700 (20名以上600円)
高校・大学生 ¥400
中学生・小学生 ¥300

アクセス

JR・近鉄奈良駅より
春日大社本殿行きバス7~10分、下車スグ
〒630-8212 奈良市春日野町160
Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114

刀剣の美を楽しむ

—— 刀身の美・鞘の美 ——

なぜ日本人は思いを込めた宝として刀剣を扱ってきたのでしょうか？

春日大社は、第一殿に武の神様としても崇敬される武甕槌命をお祀りしており、刀身にも多くの名品がありますが、鞘も制作当初のままで伝えられています。神様に捧げられた神宝として大切にお守りしてきたからです。

鞘の形式や装飾は刀剣の美を考える上でとても重要です。本展覧会では、刀身の美とともに鞘の美にも注目し、刀剣に込められた日本人の思いに注目しながら刀剣の美とは何なのか改めて考え、一緒に刀剣の美を楽しみたいと思います。

1 太刀に先立つ 神宝 鉾と劔

春日大社には創立に際し神様を守護してきた2本の鉾が伝えられます。
(画像は表面)
古代から用いられた鉾や劔は実用を離れても霊力の強い刀剣として尊ばれたのです。

重要文化財
さん こ つか とうまきのけん
三鈎柄籐巻劔

2 王朝貴族の宝器としての太刀

太刀は王朝貴族にとって、威儀をしめす大切な宝器で、美しく装飾した劔や毛抜形太刀が大切に伝えられ、神様にも奉納されました。



国宝 きんじらでんけぬきがたたち
金地螺鈿毛抜形太刀

3 武士の崇敬を示す太刀

刀剣は武士にとって権威を示すものでもありました。特に兵庫鎖太刀は武家にとって至高の太刀で、神に捧げるのに相応しいものでした。また武士が実用の鞘に最高の刀身を納め、奉納することもありました。



重要文化財 しゃくどうづくりたち
赤銅造太刀

4 おしゃれな鞘の腰刀

腰刀は、護身用としてまた太刀の補助として腰に差す小さな刀で、南北朝時代にはシンプルながら美しく装飾されたおしゃれなものが作られるようになりました。



重要文化財 きくづくりこしがたな
菊造腰刀 拵・刀身

5 太刀から刀への歴史を語る名刀

室町時代には、刀剣の主流は腰に下げる太刀から、刃を上向きに腰に差す刀に変化しますが、春日大社には箱書きから打刀と呼ばれたことが確実な最古の刀が残ります。



国宝 ひしづくりうちがたな
国宝 菱作打刀 拵・刀身

6 刀身の美をさぐる

神社には、刀身のみで刀剣が奉納されることも多く、また特に刀身の質の高さが注目されるものも多くあります。玉鋼を鍛え、焼き入れを行うことで生まれる日本独特の美を紹介します。



重要文化財 太刀(銘 家助)